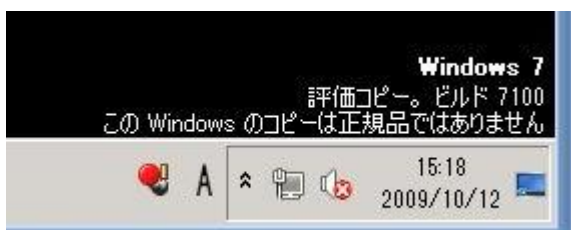


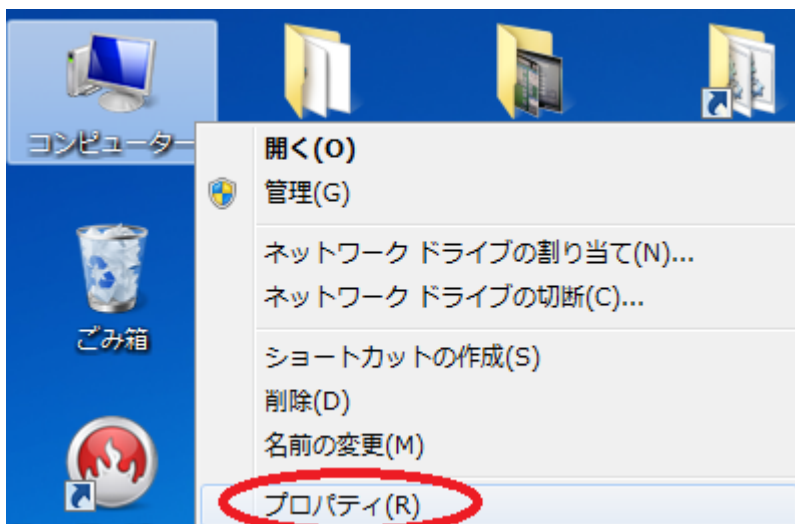
## Windows 7 ライセンスが正規版でないとメッセージが出る場合の回避手順

原因：導入業者が大量納品する場合に、1 台 1 台の設定を省くために、あらかじめ 1 台マスターというパソコンを作ります。ネットワーク設定や、プリンター設定、Office 等のソフトのインストールなどを行い、パソコン導入台数分ハードディスクへコピーをかけて納品する場合があります。その際に、ライセンス認証漏れや、自動認証の不具合で、正規版でないというメッセージが出る場合があります。また、故障の際のハードディスクの入替等でも同様のメッセージが出る場合もあります。対応方法は、下記の手順を行って下さい。

- ① 画面右下に下記のメッセージが表示されます。



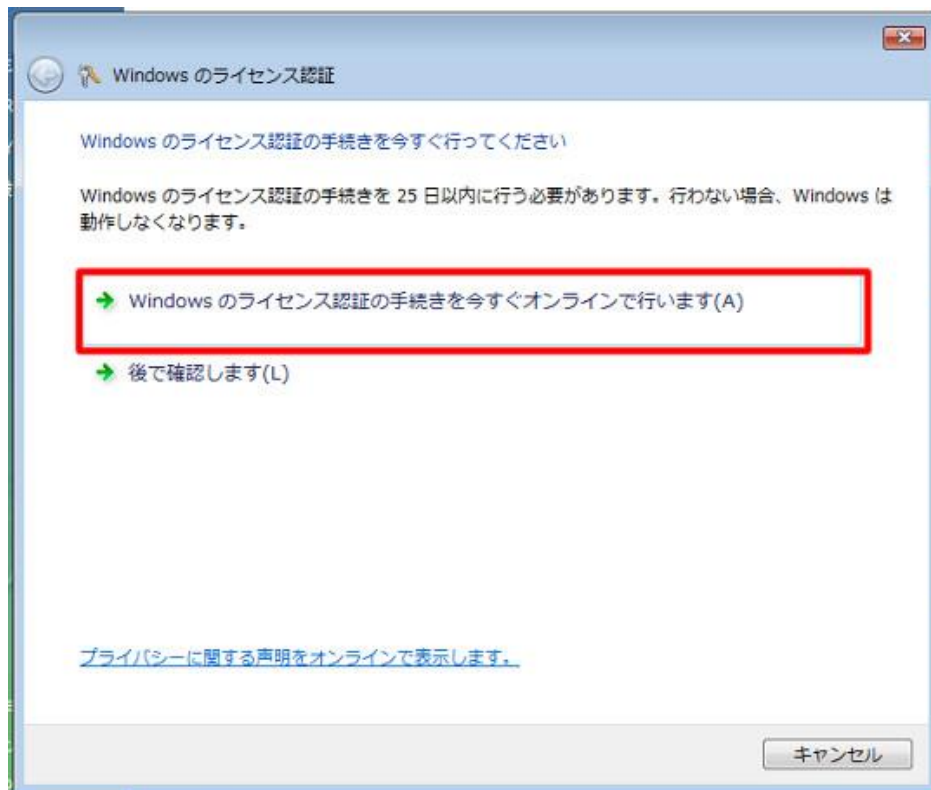
- ② コンピューターアイコンを右クリックして、「プロパティ」を選択して下さい。



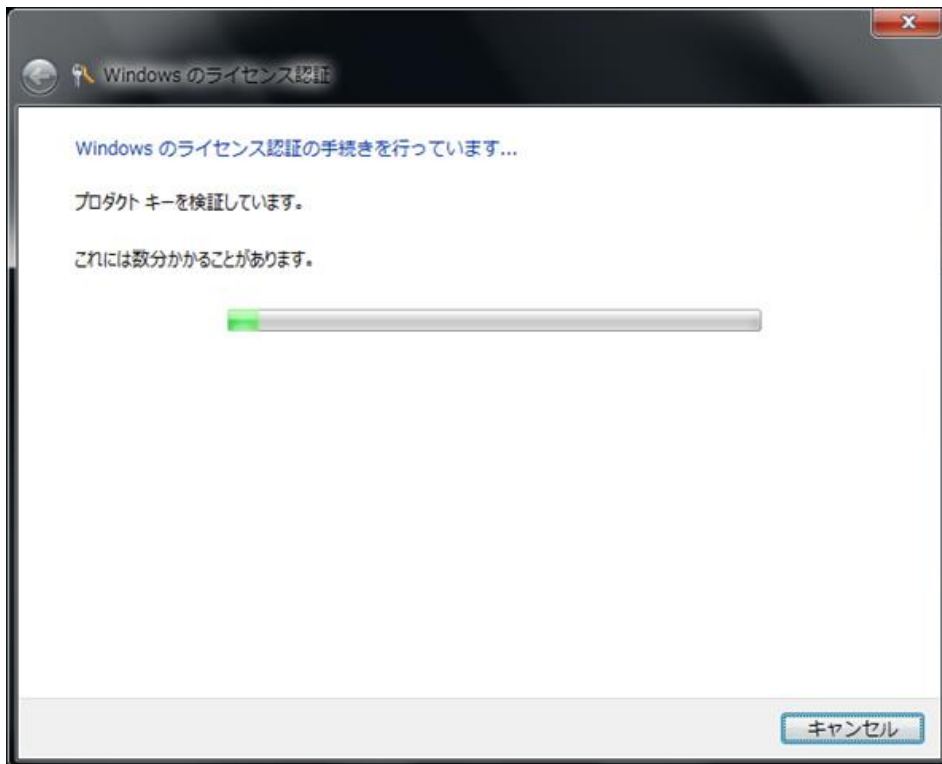
- ③ LANケーブルを指して、インターネットが出来る環境で、画面下部分「Windows ライセンス認証」にて「今すぐライセンス認証を行う場合は、ここをクリック・・・」を選択して下さい。



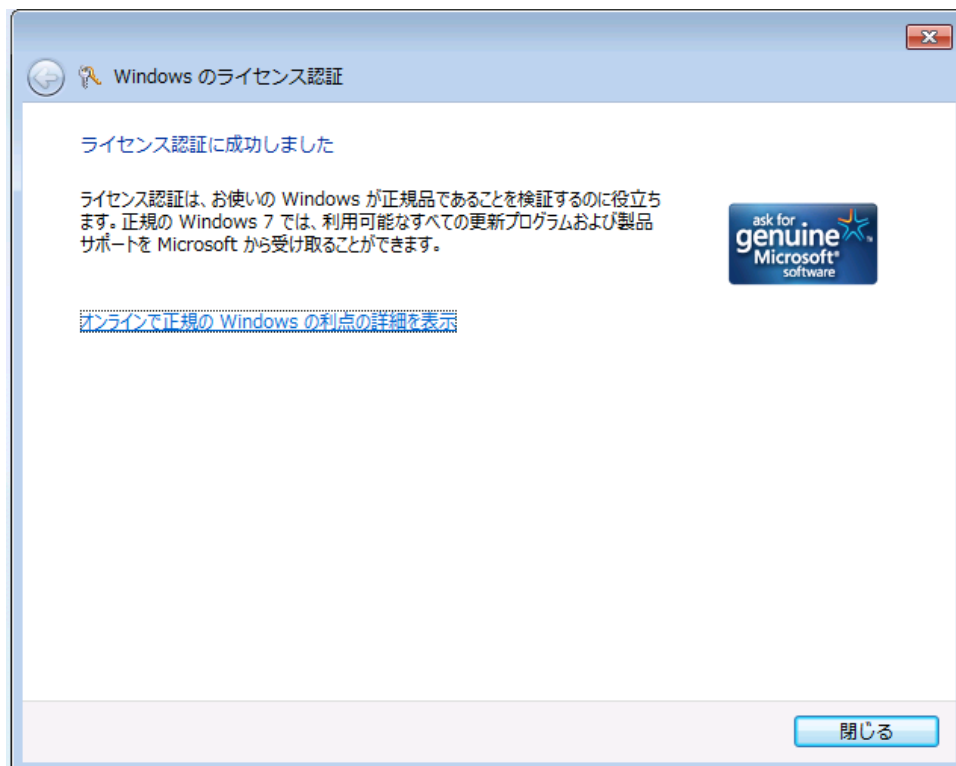
- ④ 「Windows のライセンス認証の手続きを今すぐオンラインで行います」をクリックして下さい。



- ⑤ インターネット経由で、ライセンス認証を行います。



- ⑥ 認証が成功すると下記のメッセージが表示されます。



以上で認証作業は終了です。

この手順で、認証しない、もしくはエラーが出た場合には、教育研究所へご連絡下さい。